

## 志佐小女子ミニバスケットボールクラブ 第31回KTN杯争奪長崎県ミニバスケットボール選手権 兼 第38回全九州ミニバスケットボール選手権大会長崎県予選 優勝！！

8月に開催された第31回KTN杯争奪長崎県ミニバスケットボール選手権兼第38回全九州ミニバスケットボール選手権大会長崎県予選で優勝した志佐小女子ミニバスケットボールクラブが、校長先生、監督とともに9月22日、市役所を訪問しました。

同クラブは、小学校3年生～6年生の部員11人で構成されており、チームの魅力は結束の強さ。

キャプテンの黒川心音さんは、「志佐小の強さは保護者もチームも一致団結していること。最後まで勝つという強い気持ちで戦ったし、先輩たちの分まで頑張れたことが嬉しい」と優勝の喜びを語ってくれました。黒川さんは、バスケの技術、能力の高さから平成29年度U12ナショナル育成キャンプに選出されたチーム期待の星。「九州大会まで時間があくので、もっと練習してステップアップしたい」と意欲をみせており、個人のレベルアップを図りつつ、チームとしても次の目標に向けすでに動き出しています。

来年1月に大分県で開催される九州大会では、成長した選手たちのさらなる活躍が期待されます。



▲黒川心音さん(右端)

## 松浦少年野球クラブ 第46回長崎県少年軟式野球選手権(学童)大会、 第6回ダイワマルエス杯争奪松浦学童軟式野球大会 優勝！！

第46回長崎県少年軟式野球選手権(学童)大会が7月15日～17日、佐世保市で行われ、松浦少年野球クラブが決勝でセイントスジュニア(佐世保市)を2対1で破り見事優勝を果たしました。

11月25日・26日に開催される第15回王貞治杯学童軟式野球大会に長崎県代表として出場します。

10月17日、松浦少年野球クラブの選手14人、監督、コーチらが優勝報告のため市役所を訪れました。主将の松浦玄士さんは、「最後まで全員野球でチームがひとつになって戦ったことが優勝に繋がった。王貞治杯でも一戦一戦集中して試合に臨みたい」と話しました。友広市長は、「松浦少年野球クラブは総合力のあるチーム。11月の大会でも14人全員がひとつになり、1球1打に集中して良い結果を残せるよう頑張ってもらいたい」と選手を激励しました。

同クラブは、9月23日・24日に開催された第6回ダイワマルエス杯争奪松浦学童軟式野球大会でも優勝しており、この勢いのまま王貞治杯学童軟式野球大会でも上位を狙います。

また、松浦さんは、「2017福岡ソフトバンクホークスジュニアチーム」に選出されています。12月に開催されるプロ野球12球団がジュニアチームを編成して戦う「NPBプロ野球12球団ジュニアトーナメント」で、九州各地から選抜された16人の選手とともに札幌ドームでの試合に挑みます。松浦さんは、「まずはレギュラーを獲ることから。試合で良い結果を残せるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

自分のやるべき仕事をきっちり果たしたいと話す選手たち。今後も大きな成長が期待されます。

なお、同クラブは、11月12日に市民運動公園で野球体験会を開催する計画で、チームの底上げにも力を入れています。



▲松浦玄士さん(2017福岡ソフトバンクホークスジュニアチームのユニフォーム姿)

## 第39回松浦ライオンズクラブつつじ杯少年ソフトボール大会

第39回松浦ライオンズクラブつつじ杯少年ソフトボール大会が10月1日、市民運動公園など4会場で開催され、県内から25チーム約400人が参加し、熱戦を繰り広げました。

市内からは、鷹島ホークス、御厨少年ソフトボールクラブ、今福少年ソフトボールクラブ、星鹿少年ソフトの4チームが出場しましたが、惜しくも上位入賞とはなりませんでした。

上位の結果は次のとおりです。

【優勝】光風台少年ソフトボールクラブ（長崎市）

【準優勝】吉岡一組少年ソフトボール部（佐世保市）

【3位】KSDソフトボールクラブ（佐世保市）

【3位】宮小ジュニア（佐世保市）



## 西九州親善少年剣道松浦大会

第22回西九州親善少年剣道松浦大会が10月1日、文化会館で開催されました。

この大会は、同大会実行委員会が剣道の振興・青少年の心身の鍛錬と親睦を図ることを目的に、毎年開催しています。

今大会には佐賀・長崎両県から131チーム、610人が参加し、小学生チャレンジカップ（小学3年以下）・小学生・中学男子・中学女子の部に分かれ、団体戦で白熱した戦いを繰り広げました。

上位の結果は次のとおりです。

チャレンジカップ【優勝】不二剣道練成館（佐世保市）

小学生の部【優勝】橘道場A（長崎市）

中学生男子の部【優勝】川棚少年剣友会（東彼杵郡川棚町）

中学生女子の部【優勝】東部中学校A（対馬市）



## 宝くじの助成金を活用！

問 政策企画課企画統計係 ☎内線 315

宝くじの社会貢献広報事業として、（一財）自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業を活用し、下記のとおり公民館備品や公園遊具・器具を整備しました。

### ◆公民館備品を新調！

志佐町下高野地区公民館のエアコン、照明、ワイヤレスマイク、テレビ、プレハブ倉庫、座椅子を新調しました。

新調した備品は、地区の会合等で活用されています。



### ◆児童公園の遊具などを新調！

星鹿町青島地区の児童公園に子ども用の遊具のほか、高齢者も利用できる器具を整備しました。

9月末に完成し、子どもからお年寄りまで青島地区の皆さんに利用されています。

